

# しおさい通信

No. 4 4

平成28年2月号

多機能型事業所しおさい  
(就労継続支援B型・就労移行支援)

三崎：銚子市三崎町3-82 TEL：0479-23-9012

春日：銚子市春日町2058-1 TEL：0479-25-3475

HP：http://npo-new.org/

## 鹿島神宮へ初詣

1月5日(火)、鹿島神宮へ初詣に行きました。

鹿島神宮は、全国に約600社ある鹿島神社の総本社で、香取神宮・息栖神社とともに東国三社の一つとして、古くから多くの人々が参詣に訪れました。近年では、強力なパワースポットとして人気が高まっている神社です。

バスを降りた一行は、朱塗りの楼門(ろうもん)をくぐり参道を通って拝殿(本殿)へ向かい、それぞれの思いや願いが成就(じょうじゅ)するように真剣に祈りました。参拝後、更に参道を進み、国歌の「君が代」に歌われている「さざれ石」と、神様のお使いとされる鹿が飼育されている「鹿園(ろくえん)」を見学しました。

身も心のきれいになった一行は、神栖市のすたみな太郎へ移動し、焼肉や寿司、デザートなどが食べ放題のランチバイキングを楽しみ、お腹を満たして帰ってきました。

皆さんにとって、明るく良い年であるといいですね。



▲さざれ石



▲鹿園



▲参拝前のお清め中



▲全員で記念撮影



▲鹿園の前で…



## 就労移行支援事業所 開設

昨年11月、しおさい三崎内に「就労移行支援事業所しおさい」を開設しました。

就労移行支援事業所は、就労を希望する障害者に、生産活動や職場体験などの機会の提供を通じ、就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練、就労に関する相談や支援などを行なう場所です。



▲パソコンの実習

### ▲ワークサンプル幕張版

現在、就労移行の在籍者は3人ですが、1月時点では2人が午前中は市内の工場へ出向いての作業やパン製造、畑作業などを行い、午後はワークサンプル幕張版(OA作業、事務作業、実務作業等13種類の作業を疑似体験してもらい、評価する教材)を使っての訓練や、パソコンの実習(文書作成等)、ビジネスマナー、履歴書の書き方など就労に必要な知識を学習しています。

## ブロック交流会 開催

12月19日（土）、銚子市保健福祉センターすこやかな学びの城を会場にして、ブロック交流会が開催されました。

この交流会は、千葉県精神保健福祉センターと千葉県精神障がい者地域生活支援事業所協議会の主催で、11月から県内で3か所（南房総市富浦町、松戸市、千葉市）で行われ、最後の開催が銚子市となり、しおさいが第4ブロック（香取海匠印旛エリア）の担当事業所として、準備を行って来ました。

この日は、しおさいの他、旭や成田の施設からの参加者もあり約100人が集まりました。

第1部は『人生、ここにあり』という実話を基にしてイタリアで製作された映画の上映で、精神病院から出された元患者たちが結成した共同組合を舞台に、そこに送り込まれた一人の労働組合員と共に様々な困難を乗り越え、仕事の受注に成功して行くという笑ったり考えさせられたりするストーリーです。

第2部は交流会で、10人位のグループに分かれて、映画の感想や普段感じていることを話しました。映画の感想では、あるグループの当事者は“内容が切実で笑えなかった”、また別のグループでは、組合員が自ら命を絶ってしまったシーンがあったことから“何があっても自殺は良くない”という意見が出ました。



▲映画上映を待つ皆さん



▲グループに分かれての交流会

### 信田缶詰での施設外就労開始

1月15日（金）から月・水・金の週3日、就労移行と春日のメンバー各2人がローテーションを組んで、職員と共に銚子市黒生町にある信田缶詰株式会社で、午前9時から正午までの3時間（途中10分間の休憩有）、ビン詰品にラベルを貼る作業を行っています。

横長のラベルは会社から指定された位置に貼る必要がありますが、曲がったり、しわが寄っていないことが要求される為、気を使って作業を行っていました。

メンバー4人にとっては、作業所とは格段の違いがある一般企業での品質に対する考え方や社会人としてのマナー・責任感、働いた対価としてお金を得ることの大変さを知る機会となっているようです。



▲ラベル貼り



▲ラベルを貼った完成品

### 市議会議員...見学来所

昨年12月18日（金）、銚子市議会議員の釜谷藤男さん、廣野恭代さん、櫻井 隆さん、加瀬栄子さんが、障害者福祉施設の現場を見学する為、しおさい三崎に来所されました。

まず、資料等を見ながら、田村さんが法人や各事業について説明しましたが、市議の方々から“しおさいでは具体的にどんな仕事をしているのか”、“就労移行ではどんなことをするのか”、“グループホームの世話人は資格がいるのか”、“訪問看護ステーションには何人の看護師がいるのか”などの質問が出ましたので丁寧に説明し、福祉施設の現状等を理解して頂きました。この後、春日とのぞみ、かんらんに移動してそれぞれの場所を見学されました。



▲事業について説明中



▲春日を見学する4市議

#### ～編集後記～

“ミルメーク”って覚えていませんか？。学校給食で牛乳に入れてコーヒー味にするあの粉です。先日、タレントの土田晃之が、自分のラジオ番組の中でミルメークの話をしているのを聴いて、小学4年（昭和48年）頃？から、年に数回、かき混ぜ用も兼ねたストロー付きでコーヒー味のミルメークが出て来るようになり、それがとてもうれしかったことを思い出しました。調べてみると、ミルメークは、名古屋市にある現在の大島食品株式会社が、子供たちが牛乳を残さずおいしく飲めるアイデアはないかと栃木県の学校給食会から与えられた課題がきっかけとなり、試行錯誤の末、昭和42年にコーヒー味が発売されたそうです。最近パック牛乳用としてチューブに入った液体のものもある他、市販もされていて、旭のドン・キホーテでも6種類の味のミルメークが売っていました。懐かしく感じた方は購入して飲んで見てはいかがでしょうか。